

特集

これは使える！ コロナ禍で生まれた、人との距離を保ちつつ盛り上がる 集団アクティビティ人気ネタ集

「敏腕マネージャーになろう！」
「ディスタンス写真集を作ろう！」
「みんなを笑わせよう！ ショートコント」
「アートにダイブ！」
「ディケアRadio」

■ 木暮明菜

レポート |

生活工房主催「対談の効能」から
回復共同体の可能性

■ 山内 泰

新連載 |

“精神科”をはじめて教える人に
精神看護「沼」へようこそ

■ 松山健二

スキゾ小町の貸し出し休耕田
「回復を妨げずそっと見守る力」
育ててみませんか？

■ あべ・レギーネ

編集後記

特集「頓服と薬をめぐる病棟改革」の山下隆之さんに、掲載前の原稿確認で久しぶりに連絡を差し上げました。するとお返事に、「米沢さんが担当していた頃にも(2011年1月号)、病棟改革のことを雑誌に書きましたよね!」と。失礼ながらすっかり忘れていた私は、今回の講演のお話をまるで初めて聞いたかのように感動しましたが、山下さんはずっと大切にされてきたことでした。今回の新発見は、「頓服と薬を整えること」が、実は病棟改革の渦の中心にあったのではないかということです。「頓服は一時的なもの」というイメージですが、退院促進の長編ストーリーの主人公であったとは! ▶一方で、急性期にある患者さんにとっての「頓服」は頼みの綱でもあります。そこで、指示の意図や薬の知識を学ぶべく、清水勇雄先生に解説編をご協力いただきました。目の前にいる患者さんにお渡しする「頓服薬」の見え方や意味づけが変わることで、日常の看護の深みが増してくれとうれしいです。(米沢)

ふと手にとった昔の『精神看護』。2014年頃の表紙(下)のインパクトに、自分が担当したはずなのに「オヨヨ」となりました。これは過激といつか、けっこうすごかったですね。もちろんイラストを描いてくれた寺村栄次さんがすごいんですが。自由に作っていたものが、外から見たらすごい深謀遠慮の末に出上ったように見えるっていう典型例ですねw。(石川)



* 予定ですので、著者、内容含めて変更になる場合があります。

精神看護 第26巻第3号 2023年5月15日発行(隔月刊) 発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2023, Printed in Japan 販売・PR部: ☎03-3817-5650

「精神看護」編集室: ☎03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当: 米沢・石川・木下 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

本文・表紙デザイン: 高見清史 (view from above) 表紙・目次写真: 齋藤陽道 印刷・製本: アイワード

1部定価: 1,650円(本体1,500円+税10%)

2023年年間購読料(送料弊社負担、年間6冊): 冊子版8,382円(本体7,620円+税10%) / 冊子+電子版(個人) 11,682円(本体10,620円+税10%) / 電子版(個人) 8,382円(本体7,620円+税10%)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「精神看護」は、株式会社医学書院の登録商標です。